



2027年3月期 第1四半期決算短信 (日本基準) (連結)

2026年8月6日

上場会社名 新晃工業株式会社
 コード番号 6458 URL <https://www.sinko.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 末永 聡
 (氏名) 青田 徳治
 TEL 03-5640-4159

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	11,445	△6.4	1,175	△29.1	1,535	△19.9	1,072	△18.3
2026年3月期第1四半期	12,227	4.9	1,657	△15.4	1,917	△14.0	1,312	△16.0

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 4,180百万円 (77.0%) 2026年3月期第1四半期 2,361百万円 (△13.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	15.97	—
2026年3月期第1四半期	18.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	94,996	68,953	68.9	974.94
2026年3月期	93,288	66,847	67.9	943.32

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 65,461百万円 2026年3月期 63,340百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期 (予想)	—	20.00	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年 3月期の連結業績予想 (2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	△3.4	2,800	△21.7	3,100	△20.2	2,100	△19.6	31.28
通期	63,000	6.2	10,000	5.9	10,600	5.3	7,200	5.5	107.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	72,543,000 株	2026年3月期	72,543,000 株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	5,398,322 株	2026年3月期	5,396,879 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	67,146,487 株	2026年3月期1Q	69,851,679 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めている役員報酬BIP信託および株式付与ESOP信託が保有する当社株式は、次のとおりであります。

期末自己株式数	2027年3月期1Q	938,428株	2026年3月期	940,945株
期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	939,559株	2026年3月期1Q	720,937株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.経営成績等の概況」をご参照下さい。

○ 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、物価高への対応や危機管理投資・成長投資等による強い経済の実現を目指すなか、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、中東情勢の緊迫化が国内産業に及ぼす影響を注視する必要性があり、依然として先行き不透明な状態が続いております。

当業界におきましては、大型再開発を含むビル空調や国内製造拠点等に納める産業空調、データセンター投資などを背景に、空調設備工事を中心とした需要は堅調に推移しました。一方で、建設業・物流業における働き方改革や建設費の高騰を受け、国内の建設市場では工事件件の長期化や投資計画見直しといった影響が現れており、今後の市場動向は慎重な見極めが必要と考えております。

こうした状況下、当社グループは、2027年3月期を最終年度とする中期経営計画「move. 2027」を2025年3月期からスタートさせ、資本コストと株価を意識した経営に取り組んでおります。本中計では、目標とする経営指標として従来の連結売上高・連結営業利益に加えROE・PBR等を新たに設定し、資本コスト経営を事業運営の軸としていくことを明示しております。こうしたなか、セントラル空調機器販売における収益性改善のための販売促進や生産プロセスのDX化に加え、中計ターゲット市場の実績拡大に向けた営業施策の強化などを進めてまいりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<日本>

セントラル空調市場全体で機器の出荷台数が前年同期を下回って推移するなか、当社においても空調機器の販売が伸び悩んだ結果、売上高は10,460百万円(前年同四半期比4.9%減)となりました。利益面におきましては、機器販売の減収に伴う減益のほか、人件費・物流費等の増加により、セグメント利益(営業利益)は1,336百万円(前年同四半期比21.9%減)となりました。

<アジア>

中国では、景況感の悪化や不動産市場の停滞に伴う影響を受けるなか、事業環境の厳しさと不透明感が増しております。こうした状況下、当四半期連結累計期間におきましては、空調機器の販売量減少により、売上高は1,001百万円(前年同四半期比19.6%減)となりました。利益面におきましては、製販両面での利益率向上の施策を進めたものの厳しい価格競争が続き、セグメント損失(営業損失)は167百万円(前年同四半期はセグメント損失60百万円)となりました。

この結果、当社グループの売上高は11,445百万円(前年同四半期比6.4%減)となりました。利益面におきましては、営業利益は1,175百万円(前年同四半期比29.1%減)、経常利益は1,535百万円(前年同四半期比19.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,072百万円(前年同四半期比18.3%減)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は94,996百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,708百万円増加となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産の減少4,625百万円、商品及び製品の増加1,207百万円及び投資有価証券の増加4,389百万円等によるものであります。

負債は26,042百万円となり、前連結会計年度末に比べ398百万円減少となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少724百万円、未払法人税等の減少981百万円及び固定負債のその他の増加1,680百万円等によるものであります。

純資産は68,953百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,106百万円増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1,072百万円、剰余金の配当2,042百万円及びその他有価証券評価差額金の増加2,975百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね期初計画どおりに推移いたしました。今後の日本セグメントにおきましては、ビル空調や産業空調の需要が堅調に推移することに加え、データセンター向け案件なども伸長すると見込んでおります。こうした環境下、当第1四半期は建設業における供給制約などを背景に機器販売の立ち上がりが遅れたものの、過去最高水準で推移する受注残高を背景に、第2四半期以降の製品出荷を着実に進め、収益への転換を図ってまいります。また、中計ターゲット市場攻略のための営業強化や販売価格へのコスト転嫁を継続し、収益性向上に取り組んでまいります。一方、アジアセグメントにおきましては、中国市場の停滞は構造的なものと認識しており、価格重視の厳しい競争環境が続く見通しですが、原価低減や販売戦略の差別化を徹底し利益改善を図ってまいります。これらにより、2027年3月期の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想については、現時点において2026年5月14日公表の予想数値から変更はありません。

今後、業績予想数値に修正が必要と判断された場合は、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,425	17,697
受取手形、売掛金及び契約資産	20,764	16,139
電子記録債権	5,758	5,393
商品及び製品	910	2,117
仕掛品	731	985
原材料	1,573	1,853
その他	619	815
貸倒引当金	△1,469	△1,514
流動資産合計	46,313	43,489
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,240	11,069
土地	10,405	10,405
その他（純額）	3,430	3,642
有形固定資産合計	25,077	25,117
無形固定資産	1,572	1,688
投資その他の資産		
投資有価証券	18,637	23,027
その他	1,614	1,606
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	20,233	24,615
固定資産合計	46,883	51,421
繰延資産	91	85
資産合計	93,288	94,996

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,309	5,585
電子記録債務	622	456
短期借入金	900	1,300
1年内返済予定の長期借入金	312	307
未払法人税等	1,341	359
賞与引当金	831	560
株主優待引当金	19	7
その他	2,949	2,711
流動負債合計	13,285	11,288
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	6,000	6,000
長期借入金	1,175	1,100
役員退職慰労引当金	10	12
株式給付引当金	311	323
退職給付に係る負債	932	911
その他	4,725	6,405
固定負債合計	13,155	14,753
負債合計	26,441	26,042
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,822	5,822
資本剰余金	1,516	1,516
利益剰余金	51,907	50,937
自己株式	△5,452	△5,450
株主資本合計	53,794	52,825
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,127	12,102
土地再評価差額金	△748	△748
為替換算調整勘定	1,166	1,281
その他の包括利益累計額合計	9,545	12,636
非支配株主持分	3,506	3,492
純資産合計	66,847	68,953
負債純資産合計	93,288	94,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	(単位：百万円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	12,227	11,445
売上原価	7,600	7,019
売上総利益	4,627	4,425
販売費及び一般管理費	2,970	3,250
営業利益	1,657	1,175
営業外収益		
受取利息	10	8
受取配当金	225	315
持分法による投資利益	30	15
雑収入	62	83
営業外収益合計	329	423
営業外費用		
支払利息	9	11
賃貸費用	9	21
固定資産売却損	—	16
雑支出	49	14
営業外費用合計	68	64
経常利益	1,917	1,535
税金等調整前四半期純利益	1,917	1,535
法人税、住民税及び事業税	433	312
法人税等調整額	181	239
法人税等合計	615	551
四半期純利益	1,301	983
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10	△88
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,312	1,072

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,301	983
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,414	2,975
為替換算調整勘定	△289	210
持分法適用会社に対する持分相当額	△65	9
その他の包括利益合計	1,059	3,196
四半期包括利益	2,361	4,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,516	4,163
非支配株主に係る四半期包括利益	△154	17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,001	1,226	12,227	—	12,227
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	19	19	△19	—
計	11,001	1,246	12,247	△19	12,227
セグメント利益又は損失(△)	1,710	△60	1,650	6	1,657

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額6百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,460	984	11,445	—	11,445
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	17	17	△17	—
計	10,460	1,001	11,462	△17	11,445
セグメント利益又は損失(△)	1,336	△167	1,169	6	1,175

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額6百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	403百万円	501百万円